

第 3 回日野市指定管理者候補者選定委員会議事要点録

日 時	平成 26 年 7 月 30 日（水）午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分
場 所	市役所 4 階 庁議室
出席者	坪島委員長、岩崎委員、岡村委員、高橋委員、渡邊企画部長、篠崎総務部長
議 題	日野市東部会館応募者によるプレゼンテーション 1.本日の流れ、審査手順説明 2.審査（日野市東部会館：株式会社 日野市企業公社） 3.前回採点結果報告、次回の説明
議題 1	● 本日の流れ説明、審査手順の説明 事務局（企画調整課）より説明。 （1）日野市東部会館の応募事業者のプレゼンテーション ・事業者（株式会社 日野市企業公社）による説明 15 分 ・事業者及び主管課（地域協働課）への質疑 20 分 ・採点 10 分 （2）選定結果及び決定について ・次回報告する
議題 2	● 審査（日野市東部会館：株式会社 日野市企業公社） 事業計画書に基づくプレゼンテーション ＝主な質疑＝ （質問）5 月に実施した市民評価委員会の際にプールの安全対策について記載してほしいと伝えたが、今回の提案書には記載がない。 （回答）報告書に記載するものと理解している。 （質問）身体障害者のプール利用者に付き添いをするのか。 （回答）身体障害者のプール利用者は、付添人がいるので、特にしていない。減免をしている。 （質問）自主事業で体操を実施しているが、健康課などと一緒にやっているのか。 （回答）独自事業である。 （質問）ピーポー君をやっているが、受け入れた事例はあるのか。 （回答）昨年度は、1 件あった。 （意見）色々と自主事業を実施しているが、日野市全般につながることも考えてほしい。 （質問）体を通じて心の健康も考えているのか。 （回答）以前はヘルスケアということで、体の健康が中心であったが、生活レベルまで広げていき、考え方・心の部分も伝えていきたい。また、ウェルネスは市の施策の名前でもあり、指定管理者として市と連携して必要がある。

(質問) 交流センターとは設置目的が異なるのか。

(回答) 東部会館は浅川流域下水道の地元還元施設ではあり、少し異なっている。

(主管課回答) 地元還元施設という位置づけはあるが、コミュニティ作りを目的とした施設である。プールを併設しており、より健康志向が強い建物と位置付けている。

(意見) 交流センターと同じ性質の建物であり、設備に特徴がある建物であり、交流センターのような位置づけが、事業計画に沿っているかを見れば良いと思う。

(質問) プールは有料なのか。

(回答) 障害者を除き有料である。

(質問) 自主事業の教室は有料化なのか。

(回答) 有料である。ただし、消耗品や講師謝礼などを含めた、実費分の金額設定にしている。

(質問) 自主事業で施設を利用する利用時間は、全体の利用時間のどの位の割合を占めているのか。

(回答) 割合は出していない。空いている時間帯、稼働率の低い部屋で実施している。

(意見) 自主事業の割合が、全体の利用時間の何割程度なのか、自主事業を実施することで、どれくらい稼働率が上がるのかを把握するとよい。

(質問) 自主事業での収入は、収支計画書の利用料収入の項目の中に含まれるのか。

(回答) 自主事業については、別会計にしている。

(意見) 東部会館という事業の中で、一つに分かるようにしておいたほうが良いのではないか。

(質問) 収支計画書の諸経費のパーセンテージが毎年異なる。通常会社であれば、10～15%程度で会社の粗利になる。一定にしないのか。

(回答) 諸経費は、間接経費としてどの会社でも計上している。本来であれば、10～15%程度の諸経費を計上したい。ただし、日野市企業公社は日野市が100%出資した会社であり、指定管理業務などの業務は安価で受託としたいので、低いパーセンテージになっている。市役所 OB 職員の安い単価で運営することにより、諸経費を落としてきた。ただし、体力的に限界にきており、段階的に上げている。

(質問) 和室の利用率が低いがどのように上げるのか。

(回答) 和室のある他施設と連携しながら考えたいが、具体的な内容は検討中である。

(質問) 和室の利用率を上げるため、椅子を利用はしないのか。

(回答) 椅子は、現在、使用している。

(意見) ランニング事業で、トイレを貸し出しているが、トイレの確保は重要であり、良い試みである。

(質問) プールで使用する熱源は、光熱水費に含まれているのか。

(回答) 含まれている。

(質問) 建物のメンテナンスを一社に委託しているが、複数に分けるより、一つにまとめ

議題 3	て委託するほうがメリットがあるのか。 (回答) 細分化することも以前は、考えたが、現在は、まとめることでコストダウンを狙っている。また、総合的にメンテナンスをしてもらえるメリットがある。 (意見) 費用のほとんどが、光熱水費・委託料・修繕料で大部分を占められている。 (質問) 古い施設であり、修繕料がかなりかかっている。市として、修繕をしながら使用していくのか、取り替えるかなどの方向性が必要なのではないか。 (回答) 修繕箇所を専門家に見てもらい、修繕計画を考えていく予定である。 ● 前回採点結果報告、次回の説明 事務局（企画調整課）より説明。 ・ 前回の採点表の集計表（日野市民会館・七生公会堂・日野市立七生福祉センター）を事務局から配布した。 ・ 次回選定委員会について 日時 平成 26 年 8 月 1 日（金）13:30 から 場所 市役所 4 階 庁議室 次回に向けたお願い ～第 3 回日野市指定管理者候補者選定委員会（日野市東部会館）終了～
-------------	---